

しらさぎ

第210号

令和4年7月15日 発行

一般社団法人 鶴岡地区医師会

鶴岡市立湯田川温泉
リハビリテーション病院
広報委員会

山形県鶴岡市湯田川字中田35-10

TEL 0235-38-5151

FAX 0235-38-5152

<http://tsuruoka-med.jp/yutagawa/>

E-mail yutagawa@orion.ocn.ne.jp

鶴岡市立湯田川温泉 リハビリテーション病院の 基本理念

私たちは、患者・利用者の皆様の尊厳と自己決定権を尊重し、
心の通った医療、介護とリハビリテーションを提供します。



当院は、(公財)日本医療機能評価機構の認定を受けています。

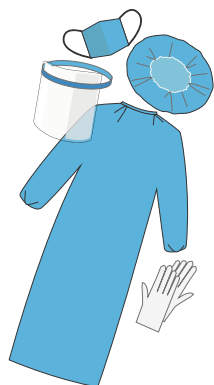
医療安全研修会

毎年実施している医療安全研修会「急変時の対応」を本年度は5月に実施しました。今年度も、各部署に分かれて、リスクマネージャーと看護部教育委員会が主体となり、BLS(※1)演習とPPE(※2)の着脱方法、エピペン注射(※3)の使い方について実施しました。BLSは、一刻も早く救命処置を行う事が重要となります。人体モデルを使用して、胸骨圧迫の深さやリズムを確認し、胸骨圧迫を交代するタイミングもすばやく出来るように、声を掛け合いながら行いました。AED装着と、アナフィラキシーショック時に使用するエピペン注射も、デモ機を使用して実践しました。急変時に慌てず、自分の役割や行動が正確に出来る事を目的に、日頃からの訓練が大切だと思います。PPEは、医療従事者を感染から守るための道具であり、患者さんに感染を広げない為の道具になります。適切に着脱しなかった場合、着用者や周囲環境を汚染する危険性があります。着脱ポイントをおさえ、必要な時に実践出来るように、各部署で定期的に学んでいきたいと思います。また、病院全体で、安全で患者様に信頼される医療を提供できるように、今後も取り組みを行っていききたいと思います。

※1 BLS…心肺停止または呼吸停止に対する一次救命処置

※2 PPE…個人防護具

※3 エピペン注射…蜂刺傷や食物アレルギーなどによるアナフィラキシーがあらわれた時に使用し、症状を一時的に緩和してショックを防ぐための補助治療剤（アドレナリン注射薬）



消防訓練

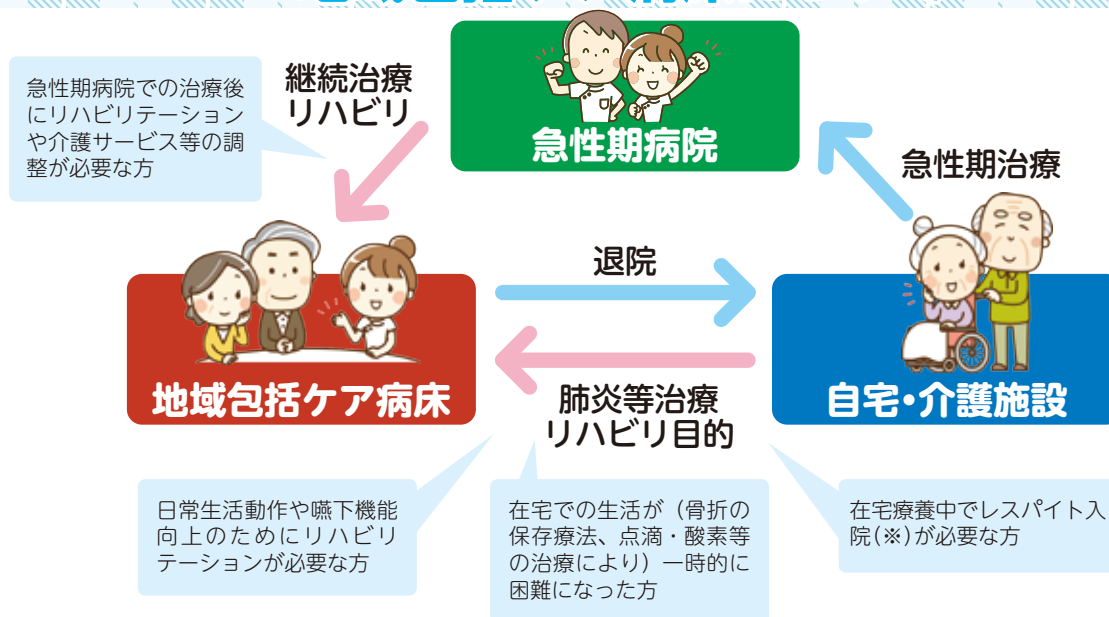
当院では毎年 2 回、春と秋に消防訓練を実施しています。6 月 9 日（木）に、本年度 1 回目となる総合訓練を実施しました。

最初に、水消火器を使用した初期消火を鶴岡市消防本部職員の方より指導していただきました。その後は、深夜 2 時に第 2 病棟職員休憩室からの出火を想定して、避難スロープ等を使用し職員 103 名が参加して避難訓練を実施しました。

訓練終了後の反省では、各病棟の代表者からはマニュアルがあっても焦ってしまう、実際に火災があった時にはもっとパニックになってしまいうだろうといった声がありました。その後の消防本部職員の方による講評で、大事なのは利用者の命、職員の命であり怪我無く、何事があっても「すぐ避難できた」という自信が必要とのお言葉をいただきました。また、少ない人数でいかに効率よく避難誘導できるかという点が肝心との助言がありました。火事を起こさないことが最も大切ですが、今回の避難訓練を通し学んだことを忘れず有事に備えたいと思います。



地域包括ケア病床について



地域包括ケア病床の入院例

- ご自宅で骨折され、手術は不要でしたが、生活が困難であること、身体が弱く（廃用）にならないようにリハビリテーションをしながら保存治療が必要な方が入院されました。怪我をされる前よりも体力がついて、動きが安定して退院された方もいました。
- 入院に際しては、かかりつけ医やケアマネジャーとご相談下さい。

※レスパイト入院…介護者の一時的な事情による自宅での療養継続が困難となった医療措置が必要な患者さんがご利用できる制度です。

ニューフェイス

氏名 部署 職種

- ①性格 ②趣味 ③好きな食べ物
④休日の過ごし方 ⑤抱負

さとう きよし
佐藤 清

・総務課 ・一般職



- ①温厚、どこでも寝られる
②ドライブ、庭いじり
③豆腐、サバ缶
④家庭菜園にチャレンジ中
⑤必要とされる職員になれるよう精一杯励んでまいります。

七夕給食



七夕麺 フルーツ牛乳寒天 ほうれん草和え

**あと
がき**

6月中旬頃に梅雨入りが発表されました。じめじめと蒸し暑い日が続いております。夏本番はこれからですが、もう暑さに負けてしまいそうですね。夏休み、家族で南の島へ旅行できる日が来ることを願って、楽しく枝豆をご馳走になりましょう！

(W)

